

**令和6年度第2回 公立沖縄北部医療センター整備協議会幹事会  
議事要旨**

- I 日 時** 令和6年10月29日(火) 15:00~16:30
- II 会議場所** 沖縄県北部合同庁舎2階大会議室
- III 参加者**
- 幹事長** 沖縄県保健医療介護部 糸数部長(欠席)  
沖縄県保健医療介護部 喜舎場医療介護統括監(幹事長代理)
- 幹 事** 名護市 伊野波市民部長(代理)、 国頭村 宮城副村長  
大宜味村 宮城副村長、 東村 又吉副村長  
今帰仁村 比嘉副村長、 本部町 上原副町長、  
恩納村 (欠席)、 宜野座村 野辺健康福祉課参事(代理)  
金武町 (欠席)、 伊江村 内間副村長  
伊平屋村 名嘉住民課長補佐(代理)、  
伊是名村 前川住民福祉課長(代理)、  
北部地区医師会 宮里相談役、  
沖縄県病院事業局 宮里総務企画課長(代理)、  
琉球大学病院 平田副病院長、  
北部地区医師会病院 諸喜田病院長、  
県立北部病院 久貝院長(オンライン出席)
- 事務局** 沖縄県保健医療介護部医療政策課  
古堅課長、大仲室長、小波津主幹、比嘉主査、上江洲主査  
沖縄県北部医療組合  
下地事務局長、屋比久技術総括、池原総務課長、金城主任、瀬長主任

**IV 議事概要**

1 協議事項

(1) 財団法人の定款(骨子案)等について

- 資料1に沿って事務局より説明。主な意見等は次のとおり。
  - ア 参考資料2の定款案の第5条は、県、北部12市町村及び北部地区医師会が拠出する出捐金について規定したものであるのか。
  - イ 定款案の第6条に規定する基本財産について、出捐金とは別の財産があるということなのか。
- 財団法人定款(案)等について、事務局案のとおり了承された。

## 2 報告事項

### (1) 国への要請について

資料2に沿って事務局より説明。主な意見等は次のとおり

- ア 那覇市立病院や浦添総合病院がハード交付金の交付を受けたとのことだが、具体的にどの程度の金額なのか。
- イ 国への要請については、ハード交付金の早期交付決定もさることながら、所要額の確保も重要ではないか。
- ウ 地域医療介護総合確保基金には、金額の上限はあるのか。延長もできるのか。また、同基金について、病院の合併に対しては、全国的にあまり使われていないとも聞かすが、さらなる増額の可能性はどうか。

### (2) 公立沖縄北部医療センターに関するアンケート調査について

資料3に沿って事務局より説明。主な意見等は次のとおり

- ア 北部医療センターの給与水準については、基本合意書で決まっているが、手当や環境整備については改善の余地があるということを明記して、アンケートを実施してほしい。
- イ 北部医療センターの整備は、県立北部病院が閉院となるなど県立病院の経営にも大きな変革をもたらす。県立病院としてもしっかりとした準備が必要である。

### (3) 実施設計及び造成設計の進捗について

資料4に沿って事務局より説明。主な意見等は次のとおり。

- ア 資料4の3ページの地下水の利用について、全て名護市の水道を使用し、整備する施設や機器等が少ないはずの案①に比べ、施設や機器等の整備が必要な地下水を利用する他の案のイニシャルコストが低い理由はなぜか。
- イ 地下水の利用は、市水のみ利用に比べコスト低減となることに加え、災害等で市水の供給が停止した場合のバックアップとして必要である。
- ウ 下水道接続について名護市に要請をしているとのことだが、協議会にはどうあげていくのか。

北部医療センターでは透析治療をはじめとして多く水を使用する。下水の処理を同センターのみで負担するのではなく、北部全体で協力していきましょうという姿勢を見せて頂きたい。

### (4) その他の意見等について

- ア 北部医療センターに関する住民説明会は過去にも実施しているが、住民の関心も高いため、今後も住民説明会を実施するのか。
- イ 北部医療センターではヘリポートを整備する予定となっていると思うが、夜間運用も可能とするのか。

**【配布資料】**

資料1 財団法人の定款(骨子案)等について

資料2 国への要請について

資料3 公立沖縄北部医療センターに関するアンケート調査について

資料4 実施設計の進捗について

参考資料1 令和6年度スケジュールについて

参考資料2 一般財団法人沖縄県北部医療財団定款(案)